

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



2019-2020 年度 RI 会長 マーク・マローニー

例会予定 8月 7日 米山合同セミナー報告 / 新会員卓話 板垣吉郎会員、桑名佳明会員
8月14日 休会

VOL.57 No. 5 (通算No. 2602)

2019年7月31日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
ツウンバ交換学生出発前挨拶
地区研修会報告



ロータリー 第1回目の例会場建物

2019-2020年度 会 長 瀬 戸 隆 海 幹 事 五木田利明

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL.57 No. 4 (No.2601) 7月24日(水) 晴れ (司会 石塚克己委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区研修会報告 財団・青少年奉仕

諸 報 告

親睦活動委員会 大堀和久委員長

8月24日(土)納涼会ですが、現在41名の方が参加となっております。締め切りは今月末ですので、宜しくお願い申し上げます。

幹 事 報 告 五木田利明幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 瀬戸隆海会長



今年の梅雨明けは例年よりも遅れているようですが、天気予報では今週末には梅雨明け宣言が発表されるようです。カラッとした青空になってほしいものであります。先週の木曜日には「京アニ放火殺人事件」が起こり、参議院選挙があり、そして吉本興業のヤミ営業会見があり、連日ワイドショーを賑わしております。特に、「京アニ放火殺人事件」の容疑者は常総市出身の人で、生まれてきた時から生活環境や、イジメによる登校拒否等、過酷な中で屈託した成長の結果、あのような事件を起こしてしまったのではないのでしょうか。容疑者を擁護するわけではないですが、社会が子供たちにもっと関心をもっていないと、益々このような悲惨な事件が起こるような気がいたします。さて、近年、ロータリークラブ例会の出席に関する規定が、大変緩やかになってきております。私としては、大変疑問に思うところであります。以前は、クラブとしては年に40回以上例会を開催しなさいと言っていたのが、今では月に二回以上という事になりました。第七分区の現状を探ってみますと、龍ヶ崎、水海道、牛久、龍ヶ崎中央各ロータリーは週一回、取手は毎月第1週は夜の例会、第二、第三は昼の開催、第四は無し、守谷は第一、第二の夜間開催で会場はコス。何か、クラブの活性度と一致するような気がしないでもありませんが。近辺では、サンライズは月二回例会だそうですが、なんだかんだと打ち合わせなどがあるので、毎週集まっているという事であります。

会員の出席に関しても、年間最低60%の出席を保ってくださいよ、という縛りもありますが、メーキャップの有効期限は甘々になり年度内一年間は有効になってしまいました。ロータリーアンであるという意識があるならば、メーキャップを活用していけば、まあだいたい80%以上は行くのではないのでしょうか。

例会出席は、ロータリー会員としての三大義務の一つであります。ある方は、クラブ例会数を減らすのは、ロータリー会員の権利を奪うものという発言をされた先輩もおられます。義務というと縛られているような気も致しますが、権利という自発的であります。例会内容については、石塚プログラム委員長が会員に対して伝えなければならない情報、そして提供したい情報などあらゆるアンテナを張り巡らしてプログラムに反映していただいております。また、例会に来れば必ずそこで会うことができるという事もあり、仕事などの話もできることもあります。

私たちは職業人でありますから、やむを得ない状況の中で欠席されることも仕方がないことでありますが、週一回ぐらいはロータリーを中心にスケジュールをコントロールすることも、会社のトップとしての特権ではないのでしょうか。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

是非とも、例会を重荷にせず、楽しんで有効に使っていただければと思います。という事で、来週は7月第5週であります。プログラムが目白押しですので、例会を開催いたします。忘れずにご出席いただきますようお願い申し上げます。

地区研究会報告

青少年奉仕委員会 鈴木茂徳委員長



去る7月14日、水戸の三の丸ホテルにて行われました青少年奉仕委員会に行つてまいりました。その研究会の内容を報告したいと思います。

最初に国際ロータリー第2820地区 2019-2020年度ガバナー中村澄夫氏のご挨拶がありました。

その中でロータリーの活動の基本である5奉仕(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)の中で、青少年奉仕の重要性は、現在はもちろん将来に対しても非常に高くロータリーの変換の中での若き人達との交流や支援、更には、育成などは将来へのロータリーの継続そして大きな発展の基礎作りになることと思われまふ。という内容の挨拶がありました。

続きまして、国際ロータリー第2820地区2019-2020年度青少年奉仕担当カウンセラー 白戸仲久氏のご挨拶がありました。

その中で青少年奉仕に申すまでもなくインターアクト、ローターアクト、青少年並びにライラ、青少年交換の4つのプログラムを通して21世紀を支える青少年の健全育成やリーダーシップの育成を目指すものでロータリーの最重要の奉仕であります。

地区では、これまでの多くの若者に研修や海外留学に参加させリーダーになるためのスキルを身につけられる青少年奉仕活動を行つてまいりました。ただ残念なことにこれらの参加者、経験者をロータリアンに育て上げるための継続的なシステムを作ることに消極的だったように思ひます。今年度はそれを改めロータリー学友としてロータリーと関わりを持ち続けるロータリーファミリーの構築に力を入れたいと言つておりました。

続いて国際ロータリー第2820地区青少年奉仕総括委員長の川上美智子氏の話がございました。

本研究会の目的はこれらの4委員会の活動にご理解を賜り、クラブに戻り青少年奉仕の活動に積極的に取り組んでいただくことにあると言つてお話をいたします。

その後のインターアクトの活動について、委員長の高貴修インターアクトの活動の内容の紹介。

- ・学校や地元地域でのボランティア活動をする。
- ・異文化について学び国際親善に貢献する。
- ・学校や地元地域でリーダーシップを発揮する。
- ・楽しみながら世界中に友達をつくる。

という説明がありました。

その後ローターアクト委員会についてローターアクト委員長の間下保さんのローターアクトのクラブ紹介がございました。

続きまして、青少年奉仕並びにライラ委員について委員長の星野幸子さんは、ライラセミナーは何なのかわからない方がいるということで説明をしっかりと聞きました。今年度は令和最初のライラセミナーです。テーマは「探そう令和の奉仕」で、10月13日、14日に茨城県立児童センターこどもの城で行われるので、クラブから参加者を出していない所はこの機会に是非と言われました。

次に青少年交換委員長の根本華誉さんの本日ここで得た情報をクラブに持ち帰り、今の地区の現状を伝え再検討再確認し「自分たちに何ができるのか」チャレンジ種を見つけていただければ幸いです。というお話でした。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

私が一番思い感心した話は、講演の中で直前ガバナーの高橋賢吾氏の「ロータリー学友の育成と連携」という講和の中で、青少年奉仕委員の問題点を抜擢した点でした。それは

- ・クラブの独自のプログラムがないという点。
- ・毎年同じ活動を継続して発展性がない。
- ・他団体への支援や協賛しかしていない。

という点であります。これがこれから青少年奉仕委員会の問題点であり対策をとるべきとっておりました。私も非常に考えさせられこれから一年間青少年奉仕委員長として考えていきたいと思っております。

ロータリー財団 熊谷 昇委員長



2019-2020 年度 第 2820 地区 ロータリー財団研究会が 7 月 13 日 筑西市ダイヤモンドホールにて AM10:30 より開催されました。

中村ガバナー年度最初の地区での研究会ということもありガバナーの挨拶も「さ、やるぞ」という意欲が感じられ新鮮な感じを受けました。

続いて本年より第 2820 地区ロータリー財団総括委員長になられた保延パストガバナーより就任にあたってのご挨拶があり、「ロータリー財団への寄付は大事なことです。ただクラブ目標 100%の達成が出来ればよいというのではなく会員の皆様にロータリー財団の趣旨そしてその資金の活用をしっかりと理解していただきご協力をいただくよう丁寧な対応が大事な事」だと。是非今年度のロータリー財団へのご寄付のお願いの際にはそのことを念頭において各クラブで取り組んでいただきたいとのことでした。

その後は地区財団委員会の補助金委員会を筆頭に小委員会の委員長さんより委員会事業について報告がなされました。

報告の内容は各委員会とも今取り組んでいる事業について限られた時間でしたがパワーポイントを使用してのプレゼンテーションやビデオレターなど地区での財団基金がどのように使われているか、世界とのかかわりなどを説明いただきより理解を深めることができました。また今年度も財団月間には各クラブへの出前卓話行うので是非活用していただきたいと。

補足事項として前総括委員長であり今年度から財団支援アドバイザーになられた藤居パストガバナーより地区から各クラブの皆さんにお願いしたいこととして地区補助金の申請・活動終了報告などの期日の厳守、そして報告内容の記載漏れや計算違いなどの不備があり地区での事務量の増大はもちろんのこと財団本部への申請、承認など全体としてのスケジュールが遅くなってしまう。今年も 55 クラブのうち 51 クラブが地区補助金申請がなされております。是非きちんとした対応を各クラブにお願いしたいとのことでした

そして最後に中村がバナーより地区補助金参加クラブ認定証(MOU)を各クラブ出席者に手渡しされ 15:00 にて終了いたしました。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

出席報告 青木英男委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
56名	41名	12名	3名	1名	79.25%

ニコニコボックス 斎藤政博委員長

入金額 13,000円 累計 282,000円

そろそろ梅雨明けです。瀬戸会員

水海道RCホームページが10万アクセスを超えました。管理者として冥利に尽きます。今後ともよろしくお願いいたします。石塚(克)会員

毎日ムシムシしますが、お身体ご自愛下さい。また地区委員として7月28日(日)奉仕プロジェクト研究会がごぞいます。3委員長の皆様、宜しくお願い致します。石井会員

梅雨明け忙しくなっています。淀名和会員

間もなく梅雨明けとなりそうですが蒸し暑い日が続き寝苦しい夜です。夏風邪にご用心下さい。本日早退させていただきます。青木(正)会員

来週例会欠席になります。中山会員

例会欠席しました。鈴木(茂)会員

新年度早々3連続で欠席してしまいました。本日初出席です。今年度も宜しくお願いします。

鈴木(勝)会員

会報委員会 福田克比古委員長 染谷正美副委員長 板垣吉郎委員



写真提供者:石井康弘会員

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

ツウンバ交換学生オリエンテーション

令和元年7月27日(土) 於: 糀屋



奉仕プロジェクト研究会

令和元年7月28日(日)

